

学园通讯

2 月号
2023.2.28



学校法人 横滨山手中华学园

 横滨山手中華学校

 熊猫幼稚园

〒231-0024 横滨市中区吉滨町2-66
TEL 045-641-0393 FAX 045-641-3776
URL: <http://www.yycs.ed.jp>

☆ 校园动态 ☆

✿癸卯兔年春节系列活动之

——第十五届中华文化常识知识竞赛暨首届中国诗词大会决赛

2月3日，我校第十五届中华文化常识知识竞赛暨首届中国诗词大会决赛在学校六楼体育馆举行。小五到中二



四个年级的八支代表队参赛，这也是时隔三年中华文化大赛再次以班级对抗赛的形式举行，与以往不同的是，今年的比赛内容分为文化常识知识竞赛和诗词大会决赛两部举行，比赛由中社教研组长郑红老师主持。



下午 13:30，随着主持人郑红老师的精彩开场介绍，比赛正式拉开帷幕。参赛选手们已经自信满满、胸有成竹地坐在台上，他们都是各个班级通过预选赛派的精

兵强将，肩负着为班级斩获桂冠、赢得荣誉的重任。体育馆里也已经坐满了观众，除了我校小四到中二的学生以及各位老师，还有诸多前来观战助威的家长们。

首先进行的是团体赛。分为必答和抢答两个环节进行。必答题环节，每个代表队的三名队员轮流作答，考验的是对知识点掌握的全面性和团队的整体实力。在这一环节，各代表队均发挥出色，几乎是齐头并进、难分高下。抢答题环节则不仅要求选手们知识面



广、记忆力强，而且要有快速的反应能力，需要团队协作、手脑配合、抢占先机。只见选手们手按抢答器，屏气凝神、全神贯注，一个个如箭在弦，一触即发。台上抢答器的声音此起彼伏，台下观众的神经也随之跌宕，现场的气氛异常紧



张激烈。比赛前半程，中二1班和中一2班代表队占抢得先机，一路领先。最后，经过激烈的角逐，中二1班代表队获得一等奖；中一2班、中一1班代表队获得二等奖；小六2班、中二2班、小五2班、小六1班和小五1班获得三等奖。



随后进行的诗词大会决赛同样精彩绝伦，七位选手都是经过前期的几轮淘汰赛后最终进入决赛的佼佼者。此次的决赛采用个人争霸赛的形式，分为必答题和抢答题及飞花令三个环节，考查的不只是对于古诗的理解和记忆，还有对于相关背景知识的掌握等，比赛过程也是精彩激烈。必答题环节，



选手们个个沉着冷静，胸有成竹，发挥稳定。到了抢答题环节，现场的气氛也随之紧张起来。小五1班的费佳凇同学连连抢得先机，因反应快，答题准而遥遥领先，但其他选手也不甘示弱，紧追其后。最后，凭借稳定而出色的发挥，费佳凇同学最终



夺得首届诗词大会的桂冠，中二2班的李佳悦和中二1班的郑惠心同学获得二等奖，中二1班的黄紫晶、中一2班的赵梓彤、中一1班的牟星田和中一2班的牟星雨同学获得三等奖。

比赛结束后，张岩松校长向获胜的选手颁发了奖品，并讲话鼓励同学们继续努力，学好中国文化。至此，第十五届中华文化常识知识竞赛暨首届中国诗词大会



决赛圆满落幕。在此次比赛中，中学部同学热情不减、发挥出色，小五学生初出茅庐、风采尽展，让人眼前一亮，活动达到了极好的效果，在学校掀起了学习中文和中国文化的热潮。自疫情以来，中社组在原有的中华文化常识知识竞赛的基础上对竞赛形式和内容不断进行探索和革新，目的是更好地激发同学们学习中华文化的热情，也为我校更好地传承中华文化创造更为良好的条件和环境，我们也期待着明年同学们更为精彩的表现！

✿中华街九龙壁春节作品展示



2月7日至2月27日期间，为庆祝春节，我校学生在刘晓晶老师的指导下精心制作了各种作品，并在中华街九龙壁橱窗进行了展示。所展示的作

品包括小二同学制作的叶子拼图，小三学生的水墨画，小四学生的兔年生肖剪纸和中一的新年剪纸等作品。可谓琳



琅满目，丰富多彩。低年级同学的作品充满了童真童趣，高年级同学的作品则富含着对于新春的祈愿和祝福。

参与此次橱窗布置的除了我校中一的部分学生外，还有来自明治学院大学的师生们。为了更好地参与此次活动，他们提前到达我校，教务部长罗顺英老师热情地接待了他们，并向他们讲解了我校的办学情况和教育特色，使大家对学校的整体情况有了更好的了解。



展示期间，我校学生的精美作品不但吸引了众多游客路人驻足欣赏、拍照留念，也为春节期间的中华街锦上添花，烘托出了浓浓的节日气氛。

✳️侨团教育恳亲会

2月3日，我校第51届侨团教育恳亲会在中华街大珍楼举行。当天下午，30几位来自各侨团、企业的代表参访了我校。首先，张校长在会议室接待了各位嘉宾，并向大家讲解了我校的百廿历史、华侨精神，并向大家说明了我校的办学特色和教育理念。之后，大家在曾德深理事长、陈亮副理事长和郑民财教导部长的陪同下参观了我



校体育馆、中国文化教室、校史展览室



等设施，并了解了我校的教育情况。

当晚，主宾齐聚在中华街大珍楼，第 51 届侨团教育恳亲会在此



隆重召开，我校罗顺英教务部长担任主持人。晚上 18:00，在充满喜气又温馨和谐的气氛中，我校第 51 届侨团教育恳亲会正式拉开了帷幕。首先，曾德深理事长

发表了讲话，介绍了学校的历史传承和运营状况，张校长则向大家发出呼吁，希望有更多的社会力量投入支持华文教育的百年大计。接着，中国驻日大使馆领事部王宝锋领事、日本华侨华人联合总会、东京华侨总会陈隆进会长、日本华侨华人社团联合会何德伦执行会长分别致辞。最后，横滨华侨总会谢成发会长致祝酒辞，大家举起酒杯并在品尝美酒佳肴的同时共话华侨教育的百年大计。



期间，又有中国国际航空公司东京分公司冯力社长、中国民企代表：比亚迪日本分公司取缔役李充、在日华企代表：源清田商事株式会社代表取缔役王秀德社长、日本华文教育代表：日本华文教育协会颜安会长先后发言，纷纷表达了支持华文教育的决心和弘扬华文教育的信

心。

张校长指出，中华学校能有今天的成绩绝非仅凭一人之力，而是几代山手校长和



教师们共同努力的结果。张校长不但表达了对中华学校全体教职员的感谢之意，更将出席今天恳亲会的黄伟初和潘民生两位老校长请到台上，共同为华文教育的未来发出呐喊，赢得了在场所与人热烈与激动的掌声。最后，恳亲会在一片欢欣热烈且意犹未尽的氛围中圆满结束。

我校的教育恳亲会延续至今已有半个世纪之久，已成为我校的特色和传统活动。从今年起，分为以针对日本教育届的教育恳亲会和针对华人华侨团体的侨团教育恳亲会来分别举办。侨团教育



恳亲会以增进华侨华人社会对我校的理解与支持，促进新老侨团、企业的合作与交流为目的，同时该活动也体现了我校在探索构筑互助互援机制和推动在日华文教育共同体的构建方面所做的努力和所取得的成效。

☆ 校 园 信 息 ☆

※中国科大讯飞副总裁来我校进行参访



1月31日，作为中国AI人工智能龙头企业的中国科大讯飞副总裁段大为等一行

来我校进行参观访问。曾德深理事长、缪雪峰副理事长、张爱玲副理



事长和张岩松校长等对来访嘉宾进行了热情的接待。

下午 13:30，大家于学校会议室落座，进行了欢迎座谈。宾主交换名片之后，先观看了我校成功挑战吉尼斯世界纪录的视频，接着张校长向来宾致欢迎辞并介绍了双方合作经纬。之后，段大为副总裁和曾德深理事长等也分别致辞，互表了谢意，并表达了对双方继续加强合作的良好愿望。

为了让来宾对我校的百廿校史和教学设施的总体情况有初步的了解，并能亲身感受学生的课堂学习现状和 e-学中文在我校的使用情况，欢迎座谈结束后，在曾德深理事长和张岩松校长等的带领下，段大为副总裁等来宾到六楼体育馆、四楼中国文化教室和校史展览室等地进行了参观，并深入课堂进行了教学观摩，了解了学生们现场的学习情况和 e-学中文的课堂使用情况。



最后，在会议室进行了隆重的授牌仪式。段大为副总裁代表中国科大讯飞为学校郑重授牌，我校也就此成为首家“全球中文学习

平台应用示范校”。段副总裁也表示，此次参访感触颇深，获益良多，会加强与我校的合作，并进一步支持我校的发展。之后，双方互赠纪念品并合影留念，也为此次参访活动画上了一个圆满的句号。



2020年初新冠疫情爆发期间,线上中文教学成为各类学校和教育机构的首选之策。电子教材、智慧教学等教学手段与理念也被推到了前所未有的重要地位。我校也于情势复杂多变之时认准形式,抓住先机,积极推进各项网上教学工作,这其中很重要的一项便是与中国科大讯飞开展合作,并共同开发了全球首款为海外华裔青少年学子量身定做的电子中文教材——e-学中文,并率先在我校开展试用。

从 e-学中文的研发制作到投入教学应用,时间已过去一年有余,科大讯飞的领导层对 e-学中文电子教材的使用情况也非常关心和重视,中间几经开会、研讨、征求一线教师使用意见并对电子教材进行不断改进。虽然历时尚短,电子教材的开发和应用空间仍然巨大,但如今,e-学中文在我校的使用也已初见成效,也正在成为我校 ICT 教学导入与推进的重要先导力量。段大为副总裁的此次参访,正是科大讯飞意欲进一步了解 AI+教育在教学一线的应用情况并加强与示范学校合作的重要举措。

科大讯飞作为中国新兴科技的龙头企业，而我校作为海外华文教育的旗手学校，双方的合作，不但是顺应历史形势的举动，也是我校积极加强与国内优势资源互动与互补的表现。双方的进一步深化合作，必将推动我校华文教育向智能化和智慧化的进一步发展，也将为日本乃至全球华文教育的智能化和智慧化的探索与发展提供一些经验和借鉴。

※ 和光小学来我校进行交流

1月27日，和光小学小四学生、教师及家长约90人在北山ひと美校长的带领下到我校进行参访，该校小四学生与我校与小四学生进行了交流活动。上午10:00我校学生为和光小学



的师生们举行了欢迎仪式，张岩松校长出席交流活动并讲话。之后，两校学生便在体育馆展开了热切的交流活动。在苗凌哲老师、刘奇老师和甘健星老师的带领下，我校小四学生精心准备了丰富多



彩而又独具特色的活动，如分组向和光小学的同学介绍春节的习俗、学习“春”字剪纸和舞狮子等。和光小学的小伙伴们则感到既新奇又有趣，大家学得非常认真。和光小学的学生们教我校学生体验了日本传统玩具，并且表演了精彩的节目。





午餐过后，我校学生带领和光小学的同学游览了中华街，并重点向和光小学的学生介绍了善邻门。为了增加交流活动的趣味性，还进行了盖章拉力赛活动。同学们都兴致勃勃，流连忘返，最后大家在山下町小公园汇合后解散，结束了此次的交流活动。我校与和光小学的交流活动已持续了五个年头，学生们在交流活动中认识了朋友、开阔了眼界、培养了交流能力，两校也加深了对彼此的了解，增进了友谊。

※青山学院中等部来访

1月28日，青山学院中等部的23名

师生来我校访问，教务部长罗顺英老师接待了客人们。首先，罗老师在中国文化教室向参访师生介绍了我校的教育情况和办学特色。之后，参访师生利用第三节课到小一二参观了中文课的授课



情况，

最后大家又回到会议室进行了座谈，罗老师也对师生们的提问进行了详尽的解答。整个参访过程十分顺利，参访师生也表示收获很大。

※数学检定考试顺利举行

1月28日下午，数学检定考试在我校顺利举行，共有从小三到中三的19名学生参加了此次考试。从报名到组织考试，整个过程都进展顺利。我校作为数学检定考试的考点，一方面为我校学生参加该考试提供了更为便利的条件，同时为我校数学教学提供了一定的指引和标杆，这无疑对我校的数学教育起到了积极的促进作用。

※镰仓市立小坂小学与小六学生交流

为了进行中日文化交流，促进双方的友好关系，2月7日，镰仓市立小坂小学100多名师生来我校访问，并与我校小六学生进行了交流活动。



9:50分，我校小六师生为来访的师生们在体育馆举行了热烈的欢迎仪式。张岩松校长和镰仓市立小坂小学的带队老师们先后致辞。张校长表达了对来访师生的欢迎，并希望大家能够在交流的过程中学到新知识，交到新朋友，满载而归。

之后，两校学生开始分组进行交流。我校小六学生在张丹老师，小川觉充老师和姜岚老师的带领下，准备了丰富多彩的交流内容。首先，在我校学生的带领下，大家以小组为单位在校园内进行了参观。接着，各组分别开始进行文化交流，如我校学生教小坂小学的学生如何剪纸，还在体育馆向其展示了狮子舞的方法等，小坂小学的学生们都学得津津有味，兴致盎然。小坂小学的学生则向我校学生展示了其所准备的日本文化，同样引起了我校学生的极大的兴趣。



午饭过后，大家步行来到中华街，并分小组在中华街进行了参观。最后，所有小组在山下町公园汇合后解散，大家也在意犹未尽中结束了此次的交流活动。



☆ 喜 讯 ☆

◆1月22日,在神奈川县私立中学校女子乒乓球大赛中,我校乒乓球队选手奋勇拼搏,获得了优异的成绩,在此对她们表示祝贺。

中学二年级 第五名 大冢美玲

◆2月11日,我校中学篮球队中一队员出征横滨市中区中学一年级篮球大会。队员们奋力拼搏,发挥出色,其中,中学女子篮球队荣获冠军,表现出了顽强的作风和好的水平,这是篮球队老师科学指导,学生辛勤练习的结果。希望她们再接再厉,更上一层楼!

鸣 谢

长期以来,广大华侨华人和日本友人热心关注学校和幼稚园的教育教学工作,并为我国的教育事业慷慨解囊,踊跃捐款捐物。在此特将芳名刊出,谨致诚挚谢意!

1月30日,收到横滨福建同乡会义捐50,000日元,特此致谢!

1月31日,收到BYD JAPAN(株)义捐6,000,000日元,特此致谢!

2月7日,收到广东要明鹤同乡会义捐100,000日元,,特此致谢!

2月7日,收到陈新玲女士(幼稚园园儿祖母)义捐200,000日元,特此致谢!

2月8日,收到刘婷女士(小二家长)义捐100,000日元,特此致谢!

2月9日,收到叶泰美先生义捐100,000日元,特此致谢!

2月13日,收到源清田商事(株)代表取缔役王秀德先生义捐5,000,000日元,特此致谢!



✿ 撒大豆驱邪气



2月3日立春前日，在日本称为节分，人们习惯用抛撒大豆来驱除邪气，祈求平安。

这一天，熊猫幼稚园也不例外，老师们带领着孩子们一边抛撒大豆，一边喊：“鬼出去、福进来”。

当时，有不少星星班的小朋友被吓哭了，都躲到老师们身后。其中有一小部分孩子虽然害怕，但还是边

哭边努力地抛撒大豆。大部分的孩子是勇气十足，克服恐惧竭力地往鬼身上抛豆。

最后老师和孩子们齐心协力把闯进园庭的魔鬼(教职员扮演的)赶跑了。



✿ 作品展览会

二月的春天赋予给我们的是大自然的温馨和快乐，我园举行了作品展览会。由于疫情，时隔4年终于可以来园参观幼儿的作品。





2月18日家长们在惊喜中欣赏，观览了孩子们的作品。整个作品展都围绕各班级幼儿一年的成长为主题而展开，色彩纷呈。在展示幼儿一年作品的同时各班级还准备了游戏区。有小班小朋友共同制作的大型积木拼图，龙猫照相背景。

中班小朋友制作了歌留田（かるた）、还有关于熊猫的问题角。大班准备了钓鱼和投球游戏。小朋友们玩的不亦乐乎。

幼儿园的游戏室也展示了小班小朋友制作的立体熊猫和中班小朋友的盘子画“熊猫”。大班的水墨画“龙”。

展览会在小朋友和老师的精心布置下每一个作品都显得格外精致，也让家长们亲自了解和看到孩子们的茁壮成长。和谐校园一派丰收景象，收获的是满满的幸福。绝美的风景让家长们对我园的工作有更深刻地理解和支持。



本届学園理事会成員

(今期学園理事会役員の紹介)

〈2022. 4 - 2024. 3〉



1940 年 横浜生まれ

横浜中華学校 1955 年卒業、神奈川県立翠嵐高等学校卒業、日本大学理工学部土木工学科卒業、
横浜経理学校夜間部卒業

横浜華僑総会顧問、横浜中華街「街づくり」団体連合協議会副会長、横浜関帝廟理事、
横浜媽祖廟理事

新光貿易(株)・(株)耀盛號・(株)孫悟空・(株)菜香・(有)珠江実業公司経営

『関帝聖君鎮座 150 周年記念 関帝廟と横浜華僑』編集長、『横浜中華街万華鏡 豆彩年代記』発行、
『横浜中華街 生業と文化』編集委員

曾 徳深 理事長

太平洋戦争終戦の翌年、1946 年 9 月に新校舎ができ、私は中華学校に入学しました。小 2 までは体が弱くてほとんど学校に行けず、小 3 からほぼ登校できるようになり、成績は後ろから 3 番目でした。小 5 から日本語と英語の授業が始まり、初めて日本語の「かな」と英語のアルファベットを習いました。1952 年 9 月から中学部に進級するところ、学校事件があったために、中 1 の 1 年間は分散教育で中華街の華僑の家で授業を受け、その後にできた山手のモルタル校舎で学んだのは 2 年間でした。このように外から見ると決して恵まれた学習環境とはいえませんが、私にとってその時代は豊かな学びの時代、生涯の友を得た時代でした。学生の自主的自治会活動は活発で、教師の生き方から多くを学び、先輩から新しい思潮を学び、同学から友情の大切さを学びました。いずれ新中国の建設に役立ちたいと願い大学受験の際は物理・化学・土木工学と、志望はバラバラでした。大学卒業後、華僑伊勢佐木自治会（現横浜華僑商公会）に勤務し、10 年後に貿易業に転じ、後に飲食業にも携わりました。学生・校友会・学校理事会と、学校とのかかわりは 76 年になります。

学校についての思いはたくさんあります。卒業式では学生に「心懷祖国、放眼世界、走向世界」のことばを贈りますが、最近よいことばにであいました。それは、「子どもに失敗のチャンスを与えよ」「責めるのではなく寄りそう」「幼いときは根っこを与えよ、大きくなったら翼を与えよ」です。

横浜山手中華学校が子どもたちにとって楽しい学びの場であり、心安らぐ居場所であるよう、そして学習共同体として成長しつづけることを願っています。



1969 年 横浜生まれ

横浜山手中華学校 36 期卒業、神奈川県立富岡高校卒業、県立鶴見職業訓練校建築設計コース、
慶應義塾大学文学部第 2 類(通信教育課程)在学中

横浜山手中華学校校友会、横浜華僑総会常務理事、横浜中山郷友会会長、横浜青年会議所特別会員
株式会社三峰エンジニアリング代表取締役 その他

繆 雪峰 副理事長

私は小学校 2 年生から編入で入校して途中から中国語教育についていく難しさを経験しました。反抗精神といたずら好きの悪ガキであったために、恩を仇で返す様な事ばかりしてきました。それでも熱心に接してくれた老師達や同級生達には頭が上がりません。今更ながら少しでも何か恩を返せればと思い理事をさせて頂いています。

今は趣味で自分の先祖がなぜ横浜に来たのか理由を探っています。開港当時、西洋人の買弁として横浜の経済発展に貢献してきたルーツは全く知りませんでした。

改めて華僑はたくましい人種で、一世の苦労や努力の上に我々が存在して、このスピリッツを引き継いでいながら独特の世界観を持つ華僑華人として、日本はじめ世界で活躍出来る子供達の教育を実現させていきたいと思います。



1957 年 横浜生まれ
横浜山手中華学校 23 期卒業（高等部 6 期卒業）
聖ヶ丘保育専門学校卒業
横浜華僑総会、横浜華僑婦女会、横浜華僑小紅の会理事
保育園小紅園長

佐久間 愛玲(張愛玲) 副理事長

中華街で生まれ育ち、幼稚部から高校まで横浜山手中華学校に通い、卒業後直ぐに横浜山手中華学校の幼稚部に 10 年勤務。2002 年保育園小紅に勤務し、横浜華僑社会の活動に再び参加するようになりました。

子どもの成長はあっという間です。山口県の教育者が提唱した『子育て四訓』に子育てのヒントがありました。

「乳児の時は肌を離すな」(目で見て、耳で聞いて、匂いを嗅いで、肌で感じて、唇で確かめて自立しても戻ってこられる安全基地を作っているところだから。)

「幼児の時は肌を離せ 手を離すな」(身近な大人との関わりから基本的な生活態度を身に付けている時。それが一生の土台になるから。)

「少年の時は手を離せ 目を離すな」(子ども同士でしっかり遊ぶ中で、トラブルや困難を乗り越えたり、楽しさや喜びを分かち合う経験が英知の基になるから。)

「青年の時は目を離せ 心を離すな」(何のために生きるのか、自己確立のためには親でなく仲間とのつながりが必要だから。大人は求められた時いつでも寄り添える心があればいい。)

変化し続ける社会で生きて行く子どもたちに必要なものは「人とつながる力」。自立の為にも、持っている知識や技術を活かすためにも。それは木で例えるなら土の中にある根っこ。本当に必要な力は見えにくいものです。どんな立派な枝葉をつけた大きな木でも根がしっかりと伸びていなければ、困難と言う嵐が来れば倒れてしまいます。人の育ちも順序が有り、乳幼児期は根っこを伸ばす大切な時期。

子どもを教育していく学園の一理事として、保育園で勤務した 20 年の経験を活かして子どもの育ちに関する事や教職員が安心して働き、より良い教育が子どもたちに提供できるよう、環境を整えたり、職員の処遇改善等にも尽力して行く努力をしたいと思います。

中華街で生まれ育ち、幼稚園から高校まで横浜山手中華学校に通い、卒業後直ぐに山手中華学校の幼稚部に 10 年勤務。その後は主婦として日本の社会で生活、2002 年保育園小紅に勤務し華僑社会に戻って来ました。



1973 年 神戸生まれ
神戸中華同文学校 44 期卒業 兵庫県立御影高等学校卒業、
California State University, Long Beach インテリアデザイン中退
横浜華僑総会理事、横浜山手中華学校家長会副会長
株式会社 Gate of Lighting & Vision 代表取締役、
株式会社 MOYAI 代表取締役

渡邊 亮(陳亮) 副理事長

同文学校在学中はとてもやんちゃで毎日大人に叱られていましたが、思い返せばあの頃が今の自分を形作る上でとても意味のある大切な時期だったと思います。

多くの子どもたちにとっても小中学校時代は勉強だけでなく周囲の社会的環境や人間関係など多くの事を吸収し人としての基礎を形成するととても大事な時期です。そんな子どもたちに昔自分が受けた恩恵を、それ以上の事をしてあげられるチャンスを頂いていると思っています。可能性の塊である子どもたちが自分自身の可能性を信じて世界に羽ばたいて行ける環境整備のお手伝いを通じて、少しでも社会還元が出来て喜んで頂く事が今の自分にとっての新しい挑戦と感じています。

『華僑精神』＝「起業家精神、フロンティアスピリッツ」そういった精神を育て世界どこへ行っても、どんな困難があろうとも、逞しく生き、自分で道を切り拓き、幸せを掴み取る事が出来る子供を育てるお手伝いが出来れば幸いです。



謝 成發 理事

1953 年 横浜生まれ
横浜山手中華学校 19 期卒業、東京高等学校卒業
横浜華僑総会会長、横浜山手中華学園理事、関帝廟常務理事、媽祖廟常務理事、
中華街発展会顧問、廣東要明鶴同郷會理事
謝甜記 取締役

横浜華僑総会の代表でもあり中華学校の理事会に参加しています。

中華学校を卒業して日本社会で活躍しても華僑精神を忘れずに、心の拠り所として横浜に戻ったら華僑文化を思い出し、獅子や校友会の活動を通じて中国心を忘れないような教育を中華学校にはして欲しいと願い理事を受けさせて頂きました。



蕭 敬意 理事

1965 年 横浜生まれ
横浜山手中華学校 32 期卒業、日本大学歯学部卒業
太洋歯科クリニック院長、日本大学歯学部兼任講師、
日本臨床歯科 CAD/CAM 学会理事長、神奈川県歯科医師会代議員、
横浜市中区歯科医師会会長、横浜市歯科医師会理事、医療データベース有限会社代表取締役、
金福商事株式会社代表取締役、大洋商事株式会社取締役、横浜福建同郷会理事、
神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校学校医

横浜山手中華学校の在学中は卓球部に所属していました。両親(蕭桂祥、潘久弟)はバスケット部に所属していましたが、あえて卓球部に入りました。中華学校時代は目が出ませんでした。大学時代に全国歯科学学生卓球大会でダブル準優勝。それから 16 年間のブランクを経て、40 歳から再開して 50 歳を過ぎてから横浜市民卓球大会でダブル優勝する事が出来ました。私の卓球の基礎を学んだ中華学校にはとても思い出があります。卓球部の後輩たちの前途、在校生の前途が明るくなるように微力ながらお手伝いしたいと思います。



林 啓良 理事

1962 年 神戸生まれ
神戸中華同文学校 33 期卒業、大阪電気通信大学卒業
横浜華僑総会監事、横浜山手中華学園理事、横浜華僑小紅の会/保育園小紅監事
横浜山手中華学園事務長

三代目華僑の私は、子供を山手中華学校へ進学させたことで家長会や理事会での活動が繋がり、縁あって 2015 年に学園職員となりました。華僑華人の子弟が健やかで心豊かに学べる学園として持続的発展に尽力いたします。



張 岩松 理事

1975 年 中国長春市生まれ
北京語言大学卒業（人文学院对外漢語）
横浜華僑総会常務理事
横浜山手中華学校校長
国侨办首届世界华文教育专家指导委员会委员、国侨办专家咨询委员会委员、全球华校联盟发起人
中国华文教育基金会专家委员会副主任委员、上海市华文教育研究中心专家

我校是世界第一所近代华校学校，历经天灾、战争、人祸，125 年屹立不倒，是因为学校几代教师无私奉献，前赴后继，学校才能历久弥坚。我是学校二战以后第六代校长，38 岁时受学园理事会重托，得到全体教师的信任与支持荣任校长。我 28 岁时主编过《百年校志》，被几代先贤的华侨精神所感染，立志为中华学校奉献终身。无论遇到什么样的艰难险阻，我要将这所百廿侨校发展下去，否则愧对几代先贤的在天之灵。



朱 銘江 理事

1965 年 横浜生まれ。
横浜山手中華学校 32 期卒業
日本大学農獣医学部柘植学科貿易経済コース（現 生産資源科学部国際共生学科）卒業
横浜華僑総会副会長、一般社団法人廣東同郷会副会長
株式会社聘珍樓総務部総務課長

広東省江門市鶴山市出身。

横浜山手中華学校卒業後、日本大学藤沢高等学校を経て、日本大学農獣医学部柘植学科貿易経済コースへ進む。

卒業後株式会社聘珍樓入社、接客現場で経験を積み本社総務部勤務へ。現在同社総務部総務課長。

本業のほか、横浜華僑総会副会長、一般社団法人廣東同郷会副会長などを務め、華僑活動に注力する。



1973 年 横浜生まれ
横浜山手中華学校 40 期卒業、横浜市立金沢高等学校卒業、東京経済大学卒業
横浜華僑総会理事
横浜山手中華学校総務部長

鄭 浩志 理事

我が家は二世の祖母から五世の子供たちまで 4 世代が約 110 年に渡って本校と関わり、学業、中国文化、華僑精神、その他人間形成に欠かせない多くをここで学んで育ち、日本社会に溶け込んできました。

本校に入職後、力不足ながら校舎建設と山手からの移転実務の面で全体調整を任せていただきました。当時は建築の右も左もわからない中一つずつ学びながら進めてきましたが、短期間でこれらを成し遂げるには、ともに従事し、事業をけん引した上司や学園理事会の推進力と多くの有識者や僑胞からの助力がありました。機会や周囲に恵まれての成功体験ですが、そこで得た知見と縁が現在に活きているものと身に染みて実感しています。

今後は子供達と一緒に獅子舞を中心に二つの故郷の文化を嗜みつつ、偉大な先輩方が築いた横浜華僑の文化・教育財産を少しでも良い形で次世代に引き継ぎ、また、子供たちが本校を基盤に良い縁を築き、健やかで充実した学校生活を送れるよう一助を担えれば幸甚です。 _



1975 年 横浜生まれ
横浜山手中華学校 42 期卒業、神奈川県立富岡（現金沢総合）高等学校卒業、
東海大学卒業
横浜華僑総会理事
横浜山手中華学校教導部長

鄭 民財 理事

42 届の卒業生です。先人の先生方が紡いできた中華学校の伝統を、未来を担う無限の可能性を秘めた生徒たちに継承し、時代の変化に即した魅力ある学校作りに、微力ながら尽力していきたいと思います。



1977 年 横浜生まれ
横浜山手中華学校 44 期卒業、神奈川県立東金沢高等学校(現 金沢総合高等学校)卒業、
明星大学日本文化学部言語文化学科(現 人文学部日本文化学科)卒業
横浜山手中華学校家長会会長、横浜華僑総会副会長、横浜中華学校校友会監事、
廣東要明鶴同郷会青年部主任、横浜中華街「街づくり」団体連合協議会理事
株式会社協和物産営業部課長、株式会社協和物産東京店取締役、
その他 会社役員、不動産賃貸業

譚 優矢 理事

今の自分があるのは両親は勿論ですが祖父母の恩恵で華僑として育てられた事が大きいので華僑社会に貢献する事が自身の存在意義だと思っています、中でも母校である中華学校に協力出来る事は大変光栄です。微力ではありますが校友生として、3 人の子供達を本校に通わせた家長として貢献出来れば幸いです。



1976 年 横浜生まれ
横浜山手中華学校 42 期卒業、神奈川県立氷取沢（現横浜氷取沢）高等学校卒業、
武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業、ウィーン国立音楽大学マスタークラスディプロマ取得
横浜華僑総会理事
横浜山手中華学校教務部長

羅 順英 理事

時代が目まぐるしく変化する中、子どもたちは私たちが子どもの頃以上に多くのスキル・力が必要とされています。これからを生きていく子どもたちにはどんな教育、環境が必要なのか。華僑華人として子どもたちに伝えていくことは何か。私たちが子どもの時に学び、経験したことで、いまでも大切にすることは何か。中華学校だからこそできる教育がたくさんあると思っています。児童生徒、保護者、卒業生、教職員、学校に関わるすべての人たちが互いに高め合い、幸せになれるよう、先人たちが残してくれた良い伝統を受け継ぎながら、未来を見据え、より良い学校づくりに微力ですが貢献できればと思っています。



1959 年 宮城県古川市(現大崎市)生まれ
山口教員保育養成所(現山口短期大学児童教育学科幼児教育専攻)卒
日本聖書神学校卒
現職 熊貓(パンダ)幼稚園園長

森田 裕明 理事

妻と子が一人。教員養成所で幼児教育を学び幼稚園教諭免許と保育士資格を取得。夜学のプロテスタント神学校で学び日本基督教団の牧師資格取得。神奈川県綾瀬市、東京都新宿区、北海道北見市、横須賀市、横浜市の 五つの幼稚園と、北見市、横須賀市、横浜市の三つの教会に勤務し、現職。



1976 年 横浜生まれ
横浜山手中華学校 43 期卒業、神奈川県立岸根高等学校卒業
(一社)横濱媽祖廟理事、 京浜三江公所常務理事、
横浜中華街「街づくり」団体連合協議会理事/総務部長、街づくり審査委員会委員、
(一社)関内活性化理事
株式会社社民建代表取締役

安齊 民穂(袁民穂) 理事

子供達が安心して学べ、楽しい学園生活を送ってもらえる事を一番に考え、また教職員にとっても働きがいのある職場になるような環境作りや健全で安定的な学園経営も大事だと思っています。

歴史ある華僑学校と言う事を自分達にとって最大の長所であると捉え、自身が家長・校友生の当事者であるという目線も活かしながら、学園の発展に少しでも協力して行きたいと思っています。



1965 年 中国福建省生まれ
福建機電学院卒業
横浜華僑総会副会長、横浜中華街発展会協同組合副理事長
株式会社アート代表取締役

余 凱 理事

私の祖父は教育者であった事もあり、教育にはとても関心がありました。それがきっかけとなり理事を引き受ける事となりました。私の信念としては、教育は誰もが平等に受けられる事が望ましいと思います。実現出来る様に頑張っていきたいと思っています。



1974 年 横浜生まれ
横浜山手中華学校 41 期卒業、横浜商科大学高等学校卒業
横浜中華学校校友会会長、横浜華僑総会常務理事、横浜関帝廟評議員、(一社)横浜媽祖廟評議員、
横浜中華街「街づくり」団体連合協議会理事、横浜山手中華学園理事
フレフレくらぶ

潘 永誠 理事

両親共に中華学校の卒業生で長年教育事業に貢献してきました。

現在校友会の会長を務めています。校友生の中にはあちこちで生活し、各分野で幅広く活躍しているようで大変喜ばしいことだと思っています。

横浜中華学校校友会では、いろいろな職種の方がいるので学校に関して興味・関心を持っていただけるよう発信していきたいと思っています。



1975 年 中国湖南省生まれ
中国・武漢大学外国語学院日本語専攻学士卒業
日本・大東文化大学経営学大学院修士卒業
武漢大学日本校友会 執行会長
日本 IBM コンサルティング事業部 アソシエートパートナー

羅 亨亨 理事

中国の大学を卒業してから日本に来て留学、就職し、日本に居る年数は中国の年数を超えるようになりました。2 人の子供が横浜山手中華学校に入学したご縁で、家長理事を務めるようになり、学校図書館の建設や、ICT 教育推進等に微力ながらお手伝いさせて頂きました。学校に深く関われば関わる程、120 年存続してきたこの学校の背後には、横浜中華街を中心とした華僑社会代々の方々に支えられてきたことが分かるようになり、そういう方々のお陰で、私達新華僑は恩恵を受けていると実感しています。一新華僑として、微々たる力ですが、違う視点も加味しながら、皆様と一緒に、華僑社会が誇らしい学校に作り上げて行くと幸いです！

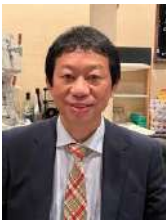


1975 年 中国漢中生まれ
漢川機床廠子弟学校中学卒業、漢江機床廠子弟学校高校卒業、
上海交通大学卒業（エレクトロニクスエンジニアリング専門）
横浜山手中華学校校長会広報部長
Nations Innovation Technologies Japan 代表取締役社長

巫 威宇 理事

生まれ育ちは孔明のお墓がある漢中で、歴史が大好きです。祖籍が福建省の客家人ですが、客家話が話せません。小さいごろお父さんが故郷に連れて帰って、陳嘉庚が出身した集美村に寄ったことがあります。その時華僑と教育の話を聞いて、印象が残りました。客家の教育理念と精神を引継いでいて、偶に日本に渡って二十年経って、華僑の一分子になって、心の響きを奏でます。数年前シンガポールに2か月ほど過ごして、南洋華僑の歴史をよく訪ねました。南洋大学の卒業生も偶然に出会って、話を聞いて感動しました。

華僑として、華僑の子どもの教育に対して、祖国に有益な人育ちに対して、力を貢献できれば幸いと思います。



1962 年 札幌市生まれ
横浜山手中華学校 29 期卒業
横浜華僑総会監事、横浜中華街「街づくり」団体連合協議会理事、一般社団法人横浜媽祖廟監事、
公益財団法人中華義荘監事、信用組合横浜華銀監事、一般社団法人横浜華僑商公会事務局長、
すくらむ税理士法人よこはま華僑税務会計事務所事務局長

古賀 金志朗(陳鉅金) 監事

私は北海道札幌市に生まれ、6歳1か月で横浜山手中華学校に入学し、同時に元町学生寮に入りました。両親に会えるのも夏休みと冬休みだけで、入学して間もない頃はホームシックにかかったものです。それまで日本語しか話せなかった自分には、中国語の授業は厳しいものでした。寮での生活も毎日宿題に追われ、テレビも毎週土曜日しか観れず、唯一の楽しみは「8時だよ、全員集合」を観ることでした。寮での5年間の生活は厳しくもあり、楽しくもあり、今ではとても良い思い出です。当時中華学校は幼稚部から高等部まであり、私は高等部まで通いました。卒業してからは横浜華僑商公会に就職し、華僑の方の経理の仕事をさせていただいております。私はこの中華学校が大好きです。今私が中国語を生かした仕事ができるのも、本校のおかげだと思っています。今はその恩に報いるために理事、監事を務めてまいります。



1957 年 中国吉林省生まれ
中国吉林大学 1982 年卒業、学士学位を取得、1996 年日本神奈川大学大学院法学修士学位取得、
1999 年中国弁護士資格を取得、2010 年日本外国法事務弁護士資格を取得
中国華僑聯盟法律顧問会海外委員、中国最高人民法院中華司法研究会理事、
中国大使館領事部領事保護連絡員（法律担当）

張 玉人 監事

私は、「華文教育」と深い絆で結ばれたのです。私は、2004年に「日本華文教育協議会」の創設、定款の起草に参加し、第一回の協議会運営委員に就任しました。（当該協議会の定款と運営委員及び評議委員の名前リストが「横浜山手中華学校百年校志」に記載されている。）私は初めて山手中華学校で同校の百年発展歴史写真展を見た時の感動を今になっても鮮明に覚えています。百年前に来日創業の先輩方は、非常に厳しい環境の中で、中華文化を受け継ぐために、様々な困難を乗り越えて、「華文教育」を堅持し続けてきたおかげで、今日の新しい局面を迎えることができました。「木を育てるのは十年、人材を育てるのは百年」という強い信念を持っている老華僑先輩方々の堅忍不拔の精神は代々伝わっていくべきだと思います。

2020年に、私は、横浜山手中華学校から信頼を受けて同校の監査役に招聘されたことをとても光榮に思います。法律家として微力を生かして、わが校の更なる発展に貢献したいと思います。



信用
組合

横浜華銀

〒231-0023 横浜市中区山下町154番地

TEL:045-681-7328 FAX:045-681-7200

中華街とともに歩み続けます
始めようみんなの夢、すべてお手伝い致します。

横滨华银与中华街同步俱进！

当你开启梦想之旅时，我们将鼎力相助、竭诚服务！

- | | | | |
|------------|-------------|----------|--------------|
| ・ 1年先のために… | 口座開設 | ・ 一年规划…… | 开通帐户 |
| ・ 3年後の自分に… | 定期積金 | ・ 三年规划…… | 定期儲蓄 |
| ・ 5年後の夢に… | 住宅取得 | ・ 五年规划…… | 购买住房 |
| ・ 老後のために… | 年金受取 | ・ 养老规划…… | 领取养老金 |

各種公共料金のお取り扱い、クレジットカード加盟店の口座指定

詳しくは横浜華銀までご相談ください。

支付各种公共费用、指定信用卡加盟店的户头

具体业务欢迎咨询



横浜中華街

大珍樓

香港 海鮮・飲茶

〒231-0023

横浜市中区山下町143番地

TEL 045(663)5477

FAX 045(663)2231

欢迎刊登广告

我校《学园通讯》创刊已近47年,目前每月发行1,100多本,几乎覆盖日本全国侨会侨团及中国主要涉侨部门。2008年5月9日,中国国家主席胡锦涛阁下亲临我校,更加提高了我校的知名度和影响力,通过《学园通讯》了解我校的人士与日俱增。我们衷心希望各位热心华文教育事业的有识之士能继续赐予我校大力支持和积极协助,敬请在《学园通讯》上刊登广告。谨致由衷谢忱。垂询方式见封面,具体价格如下:

广告尺寸	每月价格	广告尺寸	每月价格
一页(B5 大小)	40,000 日元起	四分之一页	10,000 日元起
四分之三页	30,000 日元起	八分之一页	5,000 日元起
二分之一页	20,000 日元起		



オカユヤ
しゃ てん き
謝甜記

横浜市中区山下町165番地
TEL. 045-641-0779 045-651-9034
FAX. 045-641-0730

上海料理

三和楼

横浜市中区山下町190番地
電話 (045) 681-2321・2322
FAX (045) 681-2321

中国料理 大小御宴会
御商談に

ICHIRAKU

一樂

横浜市中区山下町150 (繁華街)
☎ (662) 6396



神奈川県知事許可 (般-24) 第075581号
二級建築士事務所登録 第10605号
〒221-0863 横浜市中区羽沢町813-7
TEL 045 (370) 3610
FAX 045 (370) 3620

北京料理

蓬萊閣

横浜市中区山下町189
名物餃子

TEL 045 (681) 5514

中国名菜 翠香園

横浜市中区山下町 1 4 8
電話 045 (661-1266)

日本語のほかに
北京語・台湾語・広東語・英語・韓国語も対応
《デイサービス》

通所介護・訪問介護のことなら

愛・福祉サービス



〒220-0072
横浜市西区浅間町2-98-5
TEL: 045-316-8018 FAX: 045-316-8016
E-mail: ai.fukushi@kdk.biglobe.ne.jp
<http://www.aifukushi.com>



中国名菜
上海料理

梅蘭新館

中華街店

〒231-0023
横浜市中区山下町138番地 TEL: 045 (211) 0943



梅蘭焼きそば

営業時間

平日 11:30AM ~ 3:00PM
5:00AM ~ 10:00PM

土・日・祝日 11:30AM ~ 10:00PM

年中無休

学校教材・理化学機器・文具・OA機器

(有)久保田教材

横浜市旭区川島町2064

TEL 045-383-6320

FAX 045-383-6786

インターネット店「教材や!」

www.rakuten.co.jp/kyouzaiya



かもメイト

School Uniform

— ユニフォームはいま、創造の世界 —

kcp 株式会社 金原

〒240-0054

神奈川県 横浜市 保土ヶ谷区 西谷 3-13-3

TEL (045) 371-0643

<https://www.kimpara.co.jp>

スポーツのことなら、
横浜・関内・金港スポーツへ!

スポーツ用品の販売、オリジナルウェア・ユニフォームの作成から、
体育器具設置までスポーツのことなら何でもお手伝いします。

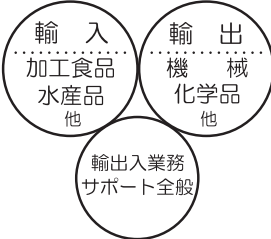
<http://kinkosports.com>

株式会社 金港スポーツ

横浜市中区相生町 4-6 9 (JR関内駅北口徒歩 5 分)

TEL 045-662-2727 FAX 045-662-2767

HAYASHIYA L'AVENUE MOTOMACHI · TAMAGAWA MONCLER HERNO MOORER M'S GRACY ラヴニュー 横浜元町店 〒231-0861 横浜市中区元町 1-22 電話 045-641-0612	北京鴨・福建番鴨・台湾鴨・龍崗鶏 台湾土鶏・国産地鶏・鶏肉・鶏卵 横浜中華街本店 (有)鳥鎌商店 横浜市中区山下町191番地 TEL 045(681)2928~9 FAX 045(661)0433
--	---

 長光貿易株式会社 〒231-0023 横浜市中区山下町161番1 日神プラザ元町402号 TEL : 045-664-0546 FAX : 045-664-0548	早坂毅税理士事務所 仮屋社労士事務所 会計・税務・事務代行・法人設立 給与計算・就業規則・労働保険・社会保険 <1979 年開業・企業サポート・非営利法人サポート> 〒231-0033 横浜市中区長者町 2-5-5-202 TEL : (045) 681-5061 検索「早坂会計」 Email : info@Hayasaka-tax.com 中国語担当 (張本、才)
---	---

有限会社 同 順 利 横浜市中区山下町148 中華街市場通り TEL : 045(681)3155	コンピューター会計システム ◆ Tax & Management ◆ ●どんなに些細な事でも結構です。 ●お気軽にご相談ください。 ●もちろん「秘密厳守」です。 これが税理士の最も重要な「職業倫理」です。 区会計事務所 〒231-0023 横浜市中区山下町161-1 日神プラザ元町602 TEL 045(664)3975 FAX 045(664)3976 Email:sku@mvi.biglobe.ne.jp
--	---

栄 福 ビ ル 有限会社 栄 興 〒231-0861 横浜市中区元町1-56 TEL 045-651-9340	貸会議室 貸教室 ミーティング、面接会場、 冷暖房、防音完備 林 華 ビ ル 葛商事株式会社 TEL 03-3792-8681
---	--

中華人民共和国より直輸入の店

工芸品・民芸品・雑貨・繊維

文房四宝・食品・食器・宝飾

株式会社 中国貿易公司

中華街本店

本店 〒231-0023 横浜市中区山下町216 電話 045 (662) 2899
1号店 〒231-0023 横浜市中区山下町216-2F 電話 045 (641) 5915



正宗生煎包 王府井

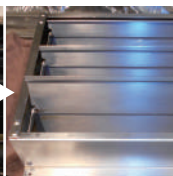
住所：横浜市中区山下町 191-24
電話：045-641-1595 FAX：045-641-1596



某中華料理店の防火ダンパー



某焼き鳥店の排気フード



某居酒屋店のグリストラップ



- 換気扇の排気が悪い
 - 油汚れがギトギト
 - エアコンの効きが悪い
 - 排水管が詰まる
 - 嫌な臭いがする
- といったお悩みは

当社にお任せください!

業務用厨房・ダクト・空調メンテナンスのことなら

aisin
1991

有限会社アイシン商事

☎ 0120-566-228
<http://www.aisin.net>

横浜市港北区新吉田東8-37-24
代表取締役 夏 廣民 (第26届校友)

中国食材・中華材料・中華銘酒・中国名茶



源 げん 豊 ほう 行 こう

横浜中華街・1949 創業

本店（センター店）

〒231-0023

横浜市中区山下町 95-2（中華街パーキング隣）

TEL 045-681-5172 FAX 045-681-6161

<https://mitsumine-eng.net>

住まいづくりのお手伝い

三峰エンジニアリング

新築・建替え・土地探し・不動産売却
リフォーム・外構・内装工事など

建築・不動産の事なら何でも
ご相談ください。



株式会社三峰エンジニアリング

〒235-0013 横浜磯子区広地町7-3

TEL:045-761-5412 FAX:045-761-5419

Email:info@mitsumine.net

■不動産の事は



株式会社横浜元町不動産

〒231-0862 横浜市中区山手町184-21-1階

TEL : 045-628-2433 FAX:045-628-2432

Email:info@ymf21.net

World Zakka Company KEY STONE Co., Inc.

www.ks-zakka.com



〒231-0023

横浜市中区山下町123-1横浜クリードビル201号

Phone:045-222-3788 Fax:045-681-6303

e-mail: hohoho@ks-zakka.com



中国料理

維新號

■赤坂本店

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町1-11

☎ 03-3261-2213

- ・東京メトロ 赤坂見附駅より 徒歩5分
（地下道のD出口を出て左手の弁慶橋を渡り徒歩1分）
- ・東京メトロ 永田町駅 9a出口より徒歩3分

<http://ishingo.co.jp/>

冷凍海老・冷凍魚・食鳥・鯉・調味料・油類

株式会社
協和物産

本 社 横浜市中区山下町157
電 話 (045) 641-0641

師父協和

横浜市中区山下町127
電 話 641-2036

中国の最新ニュースは！

☆日刊中国通信 国営新華社通信からの経済最新情報を中心に編集しております。

購読料 1ヶ月 6,480円 3ヶ月 19,440円 6ヶ月 37,800円 1ヵ年 74,520円 (税・送料共)

☆月刊中国情勢 政治・外交動向の文献資料や指導者の重要な演説、公文書を収録。

年間購読料 10,165円 (税・送料共) 1部売 1,200円 (送料別)

☆中国週報メールマガジン 中国の重要ニュースを無料で紹介・提供しています。

株式会社 中国通信社

〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目2番12号 (東京華僑会館4階)

☎ 03 (3572) 9771 FAX 03 (3572) 9776

株式會社 **中國貿易公司**

高級中華食材・アジア各地の食材食品・各種高級中国茶チャイナドレス
風水グッズ・茶器・茶具・中国雑貨・美術工芸品・建築用石材等の販売

〈中国から世界へ〉 Fromo China to the world

<http://ctrading.co.jp/>

本社所在地 神奈川県横浜市中区松影町3-9-2

TEL045(662)-3991 FAX045(662)-3994

香港事務所 香港西環卑路作街3号 大新閣2字楼

TEL852-8559288 FAX8559328

(株) 中国貿易公司 本店

(株) 中国貿易公司長崎店

中国料理



獅門酒樓

SHI

MON

SHU

RO

〒231-0023 横浜市中区山下町145番地 TEL.(045)662-7675
中華街関帝廟となり FAX.(045)662-7975
<http://www.shimonsyuro.com/>

横浜華僑商公會

(社)横浜中青色申告会第二十七支部

横浜華僑商公会会員以中華飲食業為主、兼顧。商品銷售和製造業等多種業種和市内各華僑團體親密交流、也和市內的官公庁進行交流。

- 对青色申告制度进行容易理解地指导。
- 记帳指導、代替記帳、決算書作成指導。
- 顧問税理士对納税申告書の作成進行指導。
- 各種稅務申告諮詢、經營法律諮詢、金屬諮詢及協調。

〒231-0023
横浜市中区山下町118番地
エトワール山下311号
電話：045-641-8731
FAX：045-671-9159

http://www.navida.ne.jp/snavi/4112_1.html

東京餃子軒 究極ラーメン 横浜家系ラーメン 陳麻婆豆腐
横濱家 武骨家

北京飯店 桃(袁)茶寮 王記厨房 胡心房

とりいち



焼肉 やまと 精肉 やまと

KenKo Group

HP <http://www.kenkojp.com/>

株式会社 ケンコーホールディングス

代表取締役 藤井 健

〒231-0032

横浜市中区不老町 1-1-5 横浜東芝ビル 8F

Tel 045-306-8106 Fax 045-306-8969

曾 有限公司

珠江実業公司

〒231-0023 横浜市中区山下町160番地
電話 045-680-1712

華僑 商社



新光貿易株式会社

SHINKUANG TRADING CO.,LTD.

中華食材



代表取締役 曾德深

〒231-0023 横浜市中区山下町160番地
珠江実業ビル5F

電話 045 (662) 7019
FAX 045 (662) 7083

中国茶



菜香新館



伝統と革新のコース

税込 15,000円



さいこうしんかん

菜香新館

広東名菜 / 点心 / 飲茶

〒231-0023 横浜市中区山下町192 中華街上海路

TEL 045-664-3155 ご予約専用 050-3196-2794

URL <http://saikoh-shinkan.com/>

営業時間 平日 11:00~15:30 (L.O. 15:00) 夜 16:30~20:00 (L.O. 19:30)

コロナ禍短縮期間 土日祝 11:00~20:00 (L.O. 19:30) (アルコール類は、L.O. 19:00)

定休日 第二火曜日 (祝日の場合と、8・12月は営業)

飛 Jang

担担麺 麻婆豆腐
～じゃん～

〒220-0011 横浜西区高島2-16-B1 横浜駅東口地下街ポルタ

TEL 045-440-0141

URL <http://jang-tantanmen.com/>

営業時間 11:00~20:00 (L.O. 19:30 / アルコール類は、L.O. 19:00)

コロナ禍短縮期間

定休日 不定休

好吃 ・ 高興

横浜中華街



菜香

健康 ・ 乾浄

菜香グループホームページアドレス

<http://www.oisii-net.co.jp/saikoh/>

創業1946年
中華食材の老舗



料理材料・銘酒・銘茶
点心・卸・小売業

耀盛号
ようせいごう

本社 横浜市中区山下町160 珠江実業ビル2F TEL 045-681-2272 FAX 045-681-0216
売店 横浜中華街長安道 TEL&FAX 045-681-2242
通信販売(本社内) URL: <http://www.rakuten.ne.jp/gold/yoseigo>

中国茶・茶器・中国茶館

悟 空

〈悟空一号店〉 〒231-0023 横浜市中区山下町80
電話 (045) 641-5509

〈悟空茶荘〉 〒231-0023 横浜市中区山下町130
電話 (045) 681-7776



使い方に合わせて、2つのコースからお選びいただけます。

表示価格はすべて税抜です

コース内容	ボトル価格	サーバーレンタル料	サーバークリーニング	ご提供エリア
 定期配送コース 毎月4本の定期配送。 サーバーレンタル料 無料です。	1,500円	永久 0円		
 定期配送コース 毎月2本の定期配送。 サーバーレンタル料 無料です。	1,800円	永久 0円	年に1回、 ウォーターサーバー をお取り換えします。	全国 [※]
 注文配送コース 2本以上から配送します。 埼玉県内は4本からの ご注文で配送料無料です。	1,500円	900円/月		

※地域により別途配送料(ボトル・サーバー)を頂きますので予めご了承ください。

お申込み・お問い合わせはフリーコールまで


JESTEC
 株式会社 ジェステック

0120-80-7890

本社・横浜支店・所沢支店・市原支店

代表取締役 小林 吉勝
 (41届 楊 紹財)